総社市立秦小学校 **学校だより** 令和５年度　第４号
令和５年４月２４日（月）

☆　避難訓練をしました🏁　行動の始まりは 聞く ことから　☆

先週の金曜日に火事を想定した避難訓練をしました。みんな真剣にできています。運動場への集合の仕方も見事でした。何度も聞いたことのある「お・か・し・も」はどんな言葉の約束だったのか、どの子もよく覚えていて感心しました。避難開始から避難完了までの時間は107秒でした。かなり速いです。速さだけではなく安全にできたかも大切なポイントです。

「し→しゃべらない」なのですが「どうしてしゃべらない方がいいのかな？」とたずねると「お口の中に煙が入ってくるから」と２年生。なるほどなるほど、確かにそれもある・・・。「しゃべっていると放送が聞こえないからどこで火事が起きたかわからない」と５年生、さすがです。

ここで普通なら、「では、教頭先生はどこで火事が起きたと言ったでしょう？」という質問をするところですが、ちょっと意地悪に、どれくらい聞けていたのかを三択クイズにしてみました。

「教頭先生が放送で最初に話した言葉は、さて何だったでしょう？」

① 火事です・・・。②放送します・・・。③避難訓練・・・。

正解の③と答えた児童は全体の1/3。うーんこんなものか・・・。

「何かをしながら聞いていたを→していたことをやめて→絶対聞き逃さないようスピーカーの方へ耳を向けるという行動に変えてみよう。みんなで聞き方のレベルを上げよう」と締めくくりました。

最後は学年ごとに自分たちの様子の振り返りです。５年生では大変なことが起こった時に放送を聞くことができるようになるにはどうしたらよいのか話し合っていました。「いつもしていることがだいじ」「普段の放送や友達の話や意見を聞くときに聞き方レベルを上げるチャンスがたくさんある」という持続可能【サスティナブル】な話し合いに今日の避難訓練の成果を感じました。オ～👏５年生も頼りになるぞ!!